



HATARAKU vol.11

これから就職を考える高校生のみなさんに
働く素晴らしさを伝えるシリーズ企画。



働くって、
楽しい！

▶ PUSH START BUTTON

釧路の街で、ハタラコウ！

家をつくる、ビルをつくる、橋をつくる、道路をつくる。

この街をつくるのは職人さんです。そんな建設・

土木業界で働く若者たちにスポットを当て、働くことについてインタビューしました。

今回は(有)美工堂 阿部組の春日 邦彦さんです。



PROFILE

かすが くにひこ

春日 邦彦さん(26さい)/(有) 美工堂 阿部組

求人情報で見つけたとび職に興味を惹かれ、地元の普通科高校卒業後、(有)美工堂 阿部組に就職。様々な現場の足場を組み立てる「足場とび」として、高所を華麗に動き回る。現在は市内の学校耐震化工事に伴う仮設足場を組むため、各学校を奔走中!玉掛け業務1トン以上、足場作業主任者取得。



Q.01

建設の道に進んだきっかけは?
苦労話も聞かせてください。

もともと外で体を動かせる仕事を探していたので、求人情報でとび職を見つけた時は「ここしかない！」ってビビッと来ました。水産関係の仕事と迷ったのですが、「建築の仕事は一生食べていけるよ」と周りから言われ、この道を選択しました。主に建築現場で仮設の足場を組んでいるのですが、材料を運ぶ人、渡す人、組み立てる人…と色々な役割を効率良く分担しながら進めるのが大変です。体力と頭をたくさん使う仕事なので、そこが苦労しますね。



高所で安全に作業ができるよう
職人さんをサポートします！



Q.02

今後の目標は
なんですか？

建設業を目指す若者に一言

まずは現場でテキパキと動けるようになります。上司の皆さんほどなく複雑な現場でもすぐにアイデアが浮かび、的確に指示を出せるので尊敬しています。そんな上司に少しでも追いつけるよう、今は勉強中。それと国家資格の『とび技能士一級』も取得したいですね。足場を組むとび職は、現場で働く人たちが安心して仕事をできるようにサポートする役目。人の力になれる仕事がしたい人にはとび職はすごく合っているし、楽しめると思います！

▶ My 装備品



釘袋

玄翁、スケール、水平器など10種の工具がズラリと並んでいます。中でも、命を守る安全帯はとび職の必需品！腰道具は自分でお気に入りを見つけて購入するので、テンションも上がります！

インタビューの内容は、WEBサイト又はPR冊子にて
ご覧いただけます！

職業訓練法人 釧路地方職業能力開発協会

釧路市鳥取南7丁目2-20 / Tel.0154-52-1150

釧路地域職業訓練センター内

WEBサイト <http://www.hatara946.com>

※釧路市受託事業 若年者向け建設業魅力向上PR事業

